

### 市議会第3回定例会

9月5日～10月15日

## 補正予算案等を提案

平成25年八幡市議会第3回定例会が9月5日に開会され、市は平成25年度補正予算案など13議案と報告4件を提出しました。また9月9日には、平成24年度一般会計歳入歳出決算の認定など8議案と報告1件を追加提出しました。

補正予算案は、平成25年度の一般会計と国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の4件です。一般会計は14億1千337万9千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を251億8千373万7千円としました。国民健康保険特別会計は1千427万7千円を減額し、予算総額は86億4千792万3千円、介護保険特別会計は4千394万8千円を追加し、予算総額は43億5千444万8千円、後期高齢者医療特別会計は262万8千円を追加し、予算総額は12億6千832万8千円としました。

### 第三子育て支援センター整備に重点

#### ■一般会計補正予算案

主な補正予算案は次のとおり。

- ▽欽明台地域に建設予定の第三子育て支援センター整備事業費に1億5千万円
- ▽旧福祉会館を第二分庁舎として使用するための整備事業費1億1千800万円
- ▽文化センター大ホールの大井耐震化に伴う管理運営

費増額2千510万円などです。

条例案は、地方税法の改正に伴い、八幡市条例、八幡市都市計画条例、八幡市行政財産の使用料徴収条例、八幡市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案などです。

◆問い合わせ 財政課

### 第5次行財政改革実施計画を改定

市は、9月に第5次行財政改革実施計画を改定しました。

市では、現在、平成23年度から平成25年度までの計画期間とする第5次行財政改革実施計画に基づき、効果的な行財政運営に向け、事務事業の見直しなどを行っています。

平成24年度は51項目の見直しに取り組んだ結果、約1億800万円の財政効果を上げました。平成25年度の計画においては、新たに広告料の増収を見込む取り組みなどを追加することも、生活保護世帯の自立支援、未収金の徴収率向上などに引き続き取り組み、52項目約1億5千800万円の財政効果を見込んでいます。

- 平成24年度の主な取組実績および効果額
- ・国民健康保険料の徴収率向上：約1千900万円
  - ・水道料金徴収業務の外部委託：約1千750万円
  - ・生活保護世帯の自立支援推進：約1千200万円
- ※計画書については、市役所2階の閲覧コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

今後、少子高齢化の進行による福祉需要の拡大や安心・安全の確保などの課題を解決するための安定的な行財政基盤の確立に向け、さらなる取り組みを進めていきます。

◆問い合わせ 政策推進課

### 市税は納期限内に納付を

市・府民税(第3期分)の納期限は10月31日

市税は、市民の暮らしやまちづくりなど、生活に欠かせない事業やサービスを提供するための貴重な財源です。納期限内に取扱金融機関またはコンビニなどで納付してください。納期限が過ぎた場合は、督促状が送付され、徴収権限が「京都府税務機構」に移ります。

#### 口座振替の活用

■申し込み 口座振替の申し込みは、市税取扱金融機

関(市外の金融機関には申込書がない場合があります)、または納税課で行うことができます(ゆうちょ銀行の場合は納税課では受け付けできません)。10月15日までに手続きすると11月が納期の固定資産税(第4期分)から、また11月15日までなら12月が納期の市・府民税(第4期分)から振替をします。軽自動車税は来年度分からとなります。

◆問い合わせ 納税課

### 市民委員を募集

#### 図書館協議会委員

図書館事業について、市民の皆さんのご意見を反映させるために、市が設置する「八幡市図書館協議会」の市民委員を募集します。

▽対象 市内在住・在勤・在学の満20歳以上75歳未満で、図書館活動に関心があり、年2回程度(1回2時間程度)の会議に出席できる人

※府・市の議員や公務員、市が設置している他の審議会等の市民公募委員を除く。

▽募集人数 1人

▽任期 平成25年11月1日～平成27年10月31日

▽応募方法 申込書に「市民図書館の役割について」をテーマにした800字以内の小論文を(〒614-8082八幡菖蒲池11)八幡市民図書館へ郵送または直接提出。

※申込書は、八幡市民図書館と男山市民図書館に置いてあります。なお、提出された応募書類は返却できません。

▽締め切り 10月10日(木) 必着

▽選考および結果 応募書類で審査し、選考結果は、応募者全員に文書で通知します。

◆問い合わせ 八幡市民図書館(☎982-7322)

平成25年

### 住宅・土地統計調査

10月1日(火)現在で、全国で住宅・土地統計調査が実施されます。

この調査は、住生活に関する重要な統計調査で、調査の結果は、まちづくり、耐震・防災、空き家対策などの各種施策の基礎資料として幅広く利用されます。

10月上旬から、調査の対象となった世帯へ、調査員が調査票の回収に伺いますので、調査票の提出をお願いします。

調査の回答は、調査票への記入のほか、インターネットでも可能です。インターネットでの回答期限は、10月6日(日)です。

なお、調査内容は統計を作成するためにのみ使用するもので、その他の目的には一切使用しません。

ご協力いただきますようお願いいたします。

◆問い合わせ 政策推進課

### 火気の取り扱いに注意!

#### ガソリン

8月15日、福知山市でガソリンの取扱不注意による爆発事故が発生しました。ガソリンは非常に引火点

が低く、静電気等の火花でも引火し、取り扱いを誤ると事故につながります。十分注意してください。

農機具や発電機などに給油する時は、必ずエンジンを停止させ、周囲に火気がない場所で給油し、過剰給油はしないよう注意してください。衣服や身体に付着した場合は、すぐに衣服を脱いで、水と石けんで洗い流しましょう。

ガソリンは、専用容器(金属製容器)を使用し、火の



LPガスボンベ

LPガスボンベを使用する際は、火気から離して設置し、転倒しないよう固定し、ゴム製ホースなどの接続は、ホースバンドなどで締め付けるとともに、適当な長さで取り付け、ひび割れなどの劣化がないか点検してください。

◆問い合わせ 消防本部予

出店関係者は届け出を!

発電機やLPガスボンベを使用し、イベントなどで出店される場合は、事前に

### 火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119

平成25年1月～8月累計( )内8月分	昨年同期累計
火災出動 12件 (1件)	7件
火災以外の出動 139件 (14件)	128件
救急出動 2319件 (313件)	2475件
搬送人員 2193人 (293人)	2333人

### どーも 市長の堀口です



台風18号により8月に運用が開始された初めての「特別警報」が本市にも発令されました。床上、床下浸水など、多くの市民が被害にあわれました。人的被害がなかったことがせめてもの救いだと思っています。

被災されました市民の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。災害時には、まず「命」を守ってください。テレビ、ラジオや防

災行政無線などの情報に注意し、安全な場所へ避難するなど、身の安全を確保してください。必ず避難場所の確認をお願いいたします。

災害時での対応に万全はありません。何時も、改善点が出てきます。その改善をすすめ、市民の皆さんと協働で、更なる安全で安心できるまちづくりに全力を尽くしてまいります。